



平成30年8月6日

各位

会社名  **新東株式会社**
 代表者名 代表取締役社長 石川 達也
 (JASDAQ・コード5380)
 問合せ先 取締役管理部長 早川 正
 電話 0566-53-2631 (代表)

繰延税金資産の取り崩し及び通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成30年6月期において、繰延税金資産の取り崩しを行うこととなりましたのでお知らせするとともに、平成30年2月5日に公表しました平成30年6月期通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取り崩し

当社における繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額として47百万円を計上いたしました。

2. 平成30年6月期通期個別業績予想数値と実績値との差異

(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,826	2	24	11	31.09
今回実績値 (B)	5,758	△ 61	△ 54	△ 104	△ 294.25
増減額 (B - A)	△ 68	△ 63	△ 78	△ 115	
増減率 (%)	△ 1.2	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成29年6月期)	6,293	92	115	76	217.02

(注) 当社は、平成30年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。

前事業年度の期首に株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

修正の理由

売上高につきましては、住宅建設について弱含みでの推移等により、新設住宅着工戸数は前年比で減少しており、積極的な拡販に努めましたが前回発表予想を下回りました。

利益面につきましては、工程管理の強化及び効率生産に努めましたが、売上高の減少や燃料調達価格が想定以上に高値で推移した等の影響により、営業利益、経常利益は前回発表予想を下回りました。また、当期純利益は繰延税金資産の一部を取り崩したことに伴う法人税等調整額の計上により、前回発表予想を下回りました。

※上記の予想は、本資料発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、実際の業績は今後の様々な要因によって、異なる可能性があります。

以上